

2026年度 神奈川歯科大学附属病院 臨床専攻生研修内容

接着器材診療部門 組織概要

| | |
|-----|--|
| 主任 | 二瓶智太郎 |
| 指導医 | 二瓶智太郎, 大橋 桂, 片山裕太 |
| 連絡先 | 二瓶智太郎 nihei@kdu.ac.jp |

接着器材診療部門における臨床専攻生研修

| | | |
|---------------|--------------|---|
| 研修責任者 | | 二瓶智太郎 |
| 研修実施場所 | | 神奈川歯科大学附属病院 |
| 専門分科会 | | 一般社団法人日本接着歯学会, 一般社団法人日本歯科理工学会, 特定非営利活動法人日本歯科保存学会, 一般社団法人日本デジタル歯科学会 |
| 研修内容 プログラム | 一般目標 GIO | 日本接着歯学会・専門医、日本歯科理工学会Dental Materials Adviser・Dental Materials Senior Adviser資格取得に必要な知識・技術・態度の研修を目的とする。 |
| | 行動目標 SBOs | (1) 歯科臨床にかかわる全般的基礎知識と専門学会の診療ガイドライン等を理解・修得し、適切な治療計画を立案できる。 (2) 歯科接着学的専門知識、理工学的知識と臨床基本技能・態度を修得し、適切な補綴治療を実践できる。 (3) 歯科接着学的専門知識、理工学的知識と臨床基本技能・態度を修得し、適切な治療結果の評価ができる (4) 担当した症例に対する高いプレゼンテーション能力を有する。 |
| | 方略 LS | (1): 症例検討会・抄読会・セミナー・勉強会・学会への参加 (2)/(3): 診療の見学・自験、症例検討会・抄読会・セミナー・勉強会・学会への参加・発表 (4): 症例検討会・セミナー・勉強会・学会での発表 |
| | 評価 EV | 観察記録、形成的評価、口頭試問、実技試験 |
| 特色 | | 歯科診療は、材料に依存している治療です。患者個々に則した歯冠修復材料の選択、そして歯質との接着材の選択、操作を実践、修得することが可能である。また、デジタル機器に関する知識と技能は歯科技工士との密な連携により他では不可能な研鑽が可能である。歯科器材の専門分野の専門医・指導医が在籍しており、指導体制も充実している。学会認定施設として日本接着歯学会により指定されている。 |
| 期間、更新、手当 | | 神奈川歯科大学附属病院臨床専攻生規程 |
| 応募 | | 神奈川歯科大学附属病院臨床専攻生願書 |
| 募集人数 | | 若干名 |